

# Express5800 シリーズ

## EXPRESSBUILDER (E8.30-002.01)

### に係る注意事項

本書は、下記 Express5800 シリーズ製品向けの下記 EXPRESSBUILDER に係る注意事項を記載した文書です。

|                   |                               |
|-------------------|-------------------------------|
| 対象製品 (本体装置)       | Express5800/R32Bb-E2          |
| 対象 EXPRESSBUILDER | E8.30-002.01 (ファームウェア 5.00.7) |

#### 『注意事項』


前記対象 EXPRESSBUILDER では、NEC がサポートするお客様向け機能はありません。  
すなわち、お客様での用途はありません。  
よって、もし EXPRESSBUILDER を起動してしまった場合は、  
<1EXPRESSBUILDER 起動状態で本体装置を電源 OFF する方法>  
に記載する方法で、本体装置を電源 OFF して、EXPRESSBUILDER を終了させてください。

## 1. EXPRESSBUILDER 起動状態で本体装置を電源 OFF する方法

下記何れかの操作で、本体装置を電源 OFF します。

- 本体装置前面の POWER ボタンを押す。
- iLO Web インターフェースのナビゲーションペインにて [ホスト] (①) をクリックし、ホスト画面にて [電源制御] (②) をクリックする。その後、電源制御画面にて [正常なシャットダウン] (③) をクリックする。



- リモートコンソール右上の電源アイコン (  ) (①) をクリックし、プルダウンメニューから [正常なシャットダウン] (②) をクリックする。

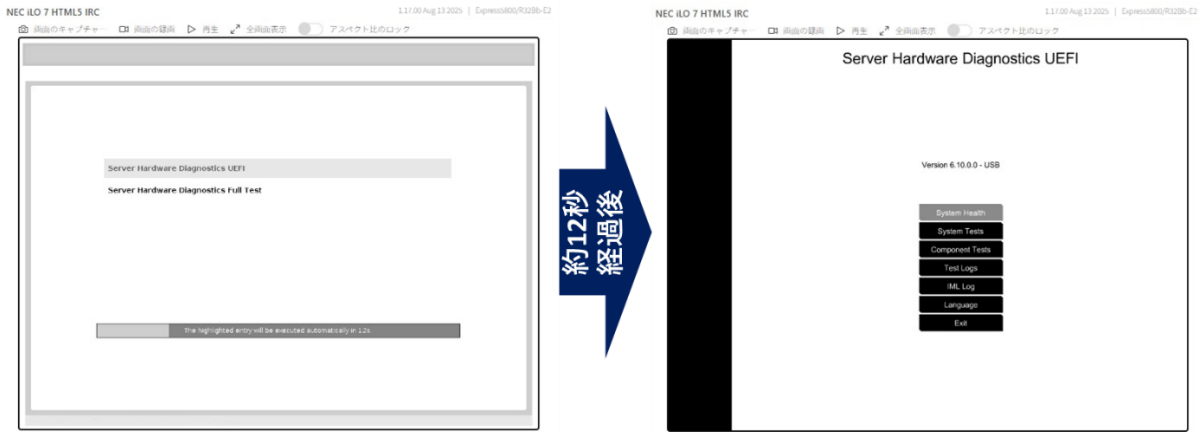


## 2. (参考) EXPRESSBUILDER 起動画面

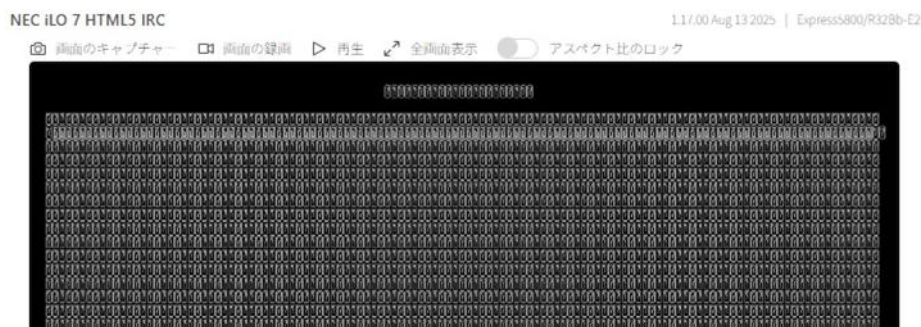
EXPRESSBUILDER が起動すると、ホストコンソール (リモートコンソール) が下図画面に切り替わります。よって、EXPRESSBUILDER が起動しているか否かは、下図画面表示にて判断してください。

(\*a) {System Utilities : System Configuration → BIOS/Platform Configuration(RBSU) → Server Security → Secure Boot Settings → Current Secure Boot State}

**【[Secure Boot: Disabled](\*a)設定時】**



### 【[Secure Boot: Enabled](\*a)設定時】



【Secure Boot: Enabled】設定状態では、EXPRESSBUILDER は正常に起動できません。

## 3. (参考) EXPRESSBUILDER 起動方法

EXPRESSBUILDER は、下記 (A) あるいは (B) の操作で起動されます。

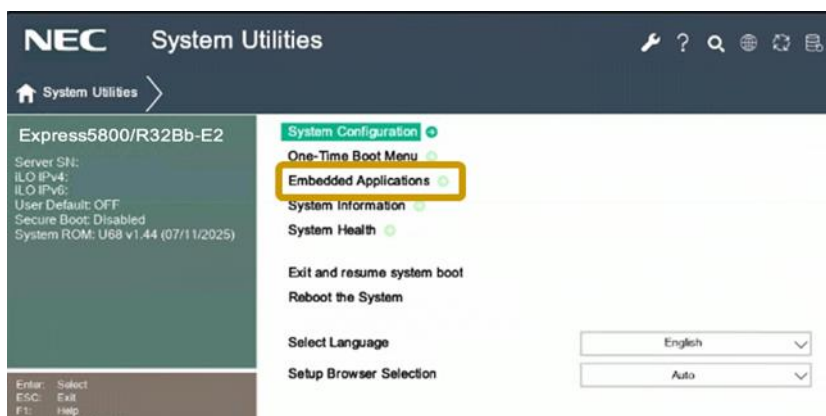
- (A) 本体装置を電源 ON し、ホストコンソール (リモートコンソール) が下記画面表示になったならば、<F10>キーを押す。



- (B) 本体装置を電源 ON し、ホストコンソール（リモートコンソール）が下記画面表示になったならば、<F9>キーを押して System Utilities を起動する。



System Utilities が起動すると、ホストコンソール（リモートコンソール）が下記画面表示に切り替わるので、[Embedded Applications] → [EXPRESSBUILDER] を選択する。



## 改版履歴

初版 2026/5/29 初版